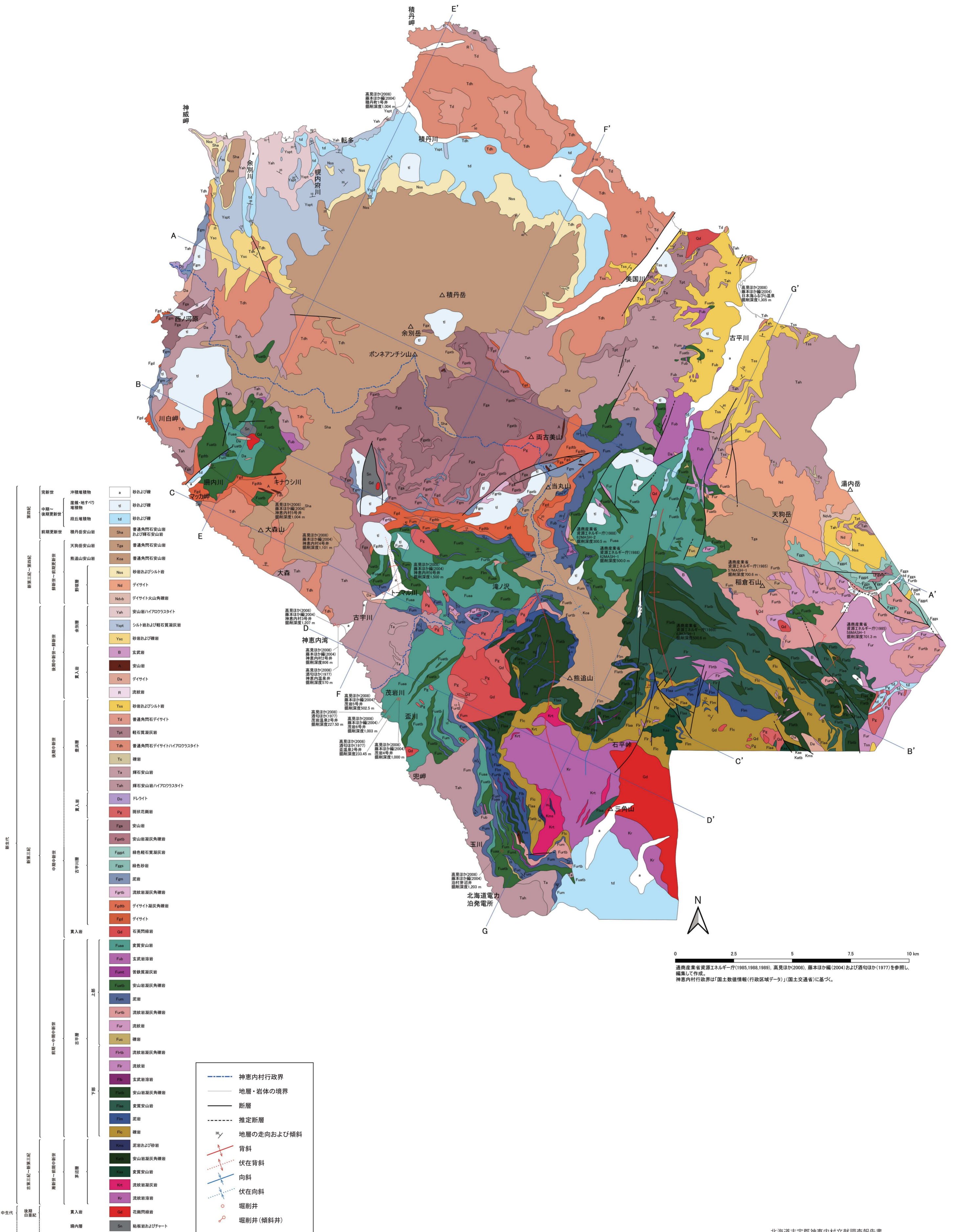


神恵内村および周辺地域陸域地質図



0 2.5 5 7.5 10 km

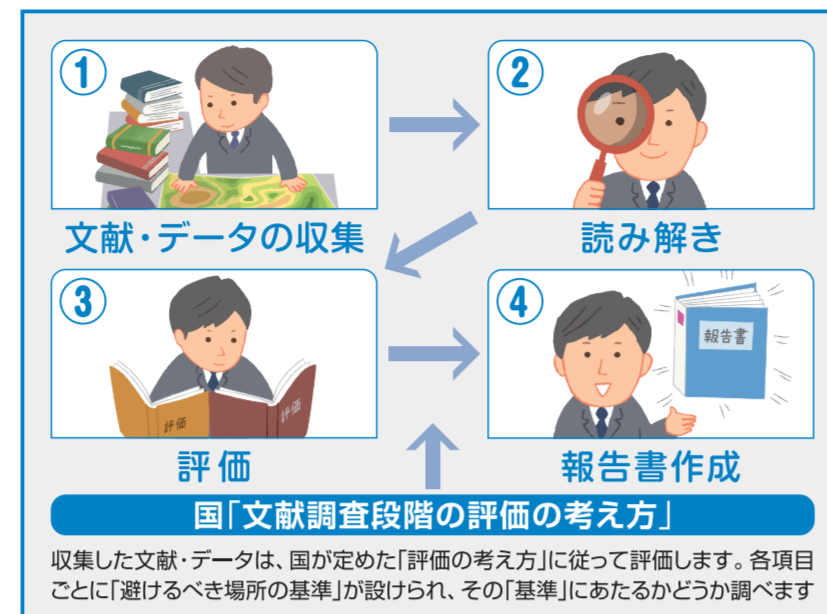
通商産業省資源エネルギー庁(1985,1988,1989)、高見ほか(2008)、藤本ほか編(2004)および酒匂ほか(1977)を参照し、編集して作成。
神恵内村行政境界は「国土数値情報(行政区域データ)」(国土交通省)に基づく。

1 文献調査の結果

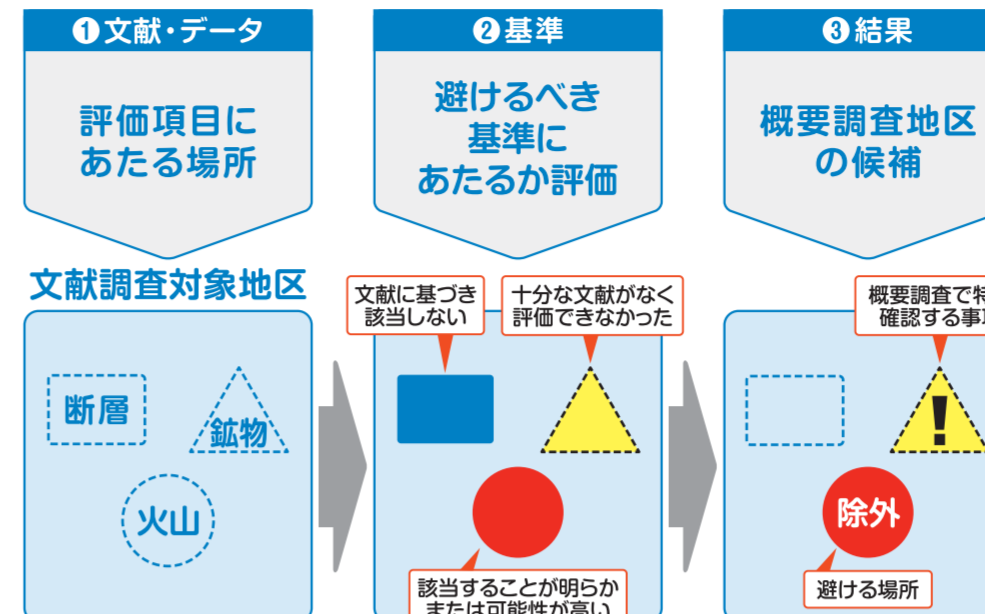
まとめ

- 文献調査対象地区は、神恵内村全域とその海岸線から15km以内の大陸棚としました
- 文献・データでの調査の結果、「避ける場所」があったため、文献調査対象地区のうち、「積丹岳から15km以内を除いた範囲(境界は明確ではない)」が概要調査地区の候補となります

2 どうやって調べるの



3 評価の手順



引用した文献・データ 延べ840

詳しくはNUMOのホームページ掲載の資料をご覧ください

4 項目ごとの評価結果

① 地震・活断層

断層がずれることで、処分場が破壊されるおそれがあるため、避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準

- 規模が大きい断層の面
- 活断層周辺の断層の面など

活断層とは

過去数十万年以降に繰り返し活動し、将来も活動する可能性のある断層のことをいいます

② 噴火

火山活動のマグマの貫入や噴出により、処分場の隔離機能が失われる可能性があるため、避けます

結果 避ける場所が確認されました

避ける場所 積丹岳から15km以内 珊内川中流の岩脈

! a 珊内川中流の岩脈

! b 熊追山

「熊追山」は、第四紀火山に由来するかどうか、また火山の活動中心であるかどうか、十分な文献がなく、評価できませんでした

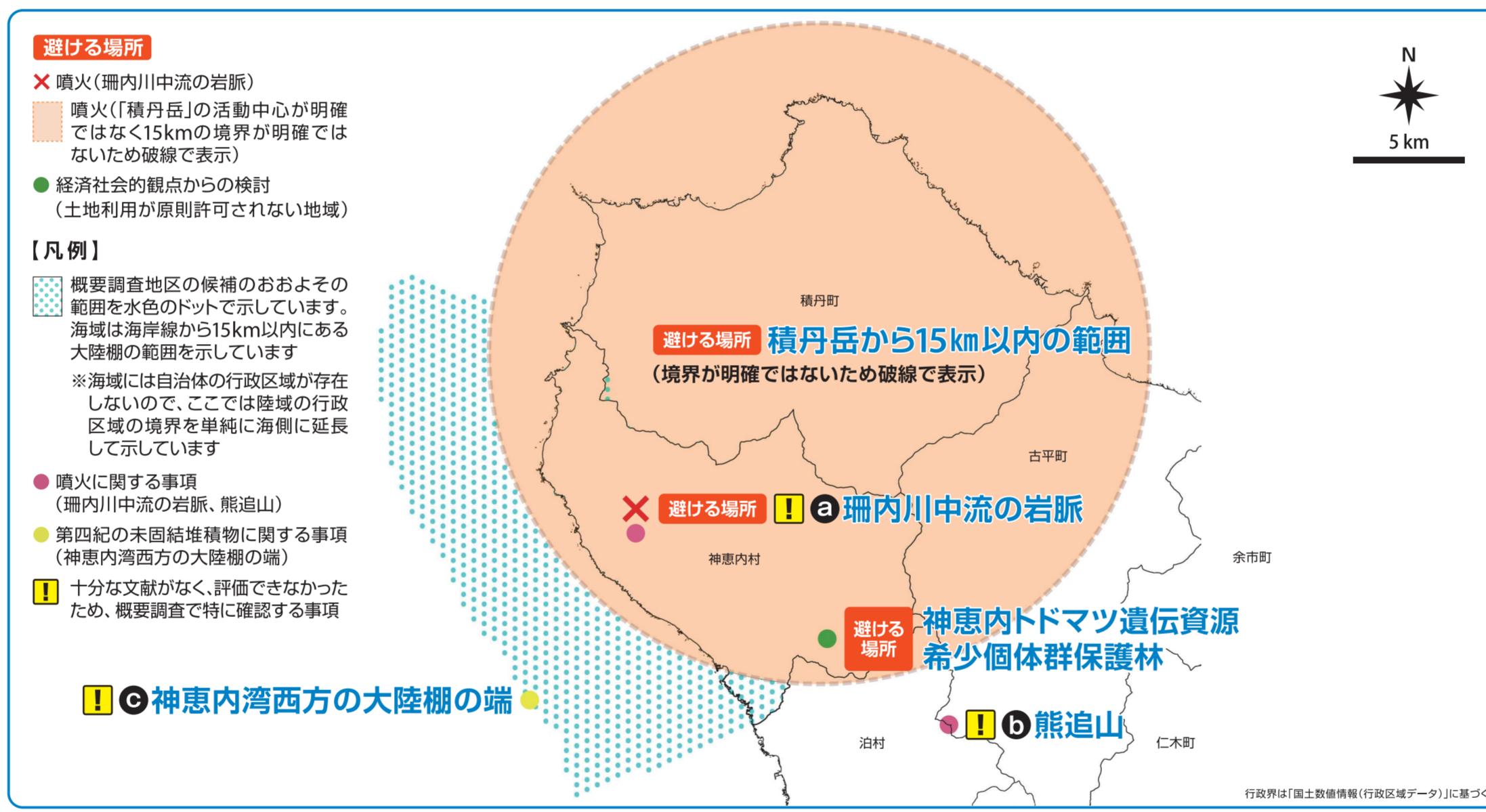
避けるべき基準

- 第四紀の火山活動の跡が残っている場所
- 新たな火山が生じる可能性がある場所

マグマの発生と火山

マグマは岩石が高温、溶融した状態で地下に存在し、マントルの上部で発生したのち、地球内部の圧力によって上昇し、地表に噴出して火山を形成します

5 概要調査地区の候補



③ 隆起・侵食

10万年後、処分場が建設された土地が隆起したり、侵食されると、処分場と地表が近づくため、避けます。隆起した分だけ侵食されると考えます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準

- 過去10万回の侵食量は300mを超えていないか
- 10万年後、地表との距離が70m以上確保されているか

海成段丘とは

海成段丘とは、海岸沿いで平らになった地形が、沿岸の隆起にともない陸化し、階段状になった地形のことをいいます

④ 第四紀の未固結堆積物

ボーリング調査をするまでもなく強度が不十分で、明らかに抗道が建設できないような場所は、避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

! c 神恵内湾西方の大陸棚の端

文献調査対象地区の境界付近である神恵内湾西方の大陸棚の端で確認されている第四紀の未固結堆積物の地層は、地下300m以深に分布するかどうか十分な文献がなく評価できませんでした

避けるべき基準

- 第四紀の地層で十分に固まっていない地層

未固結堆積物

⑤ 鉱物資源 ⑥ 地熱資源

地下に経済的価値の高い鉱物資源がある場所や、地下に発電に利用できそうな地熱資源がある場合は、将来、掘削の恐れがあり、人間があやまって放射性廃棄物に触れてしまう可能性があるため避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準

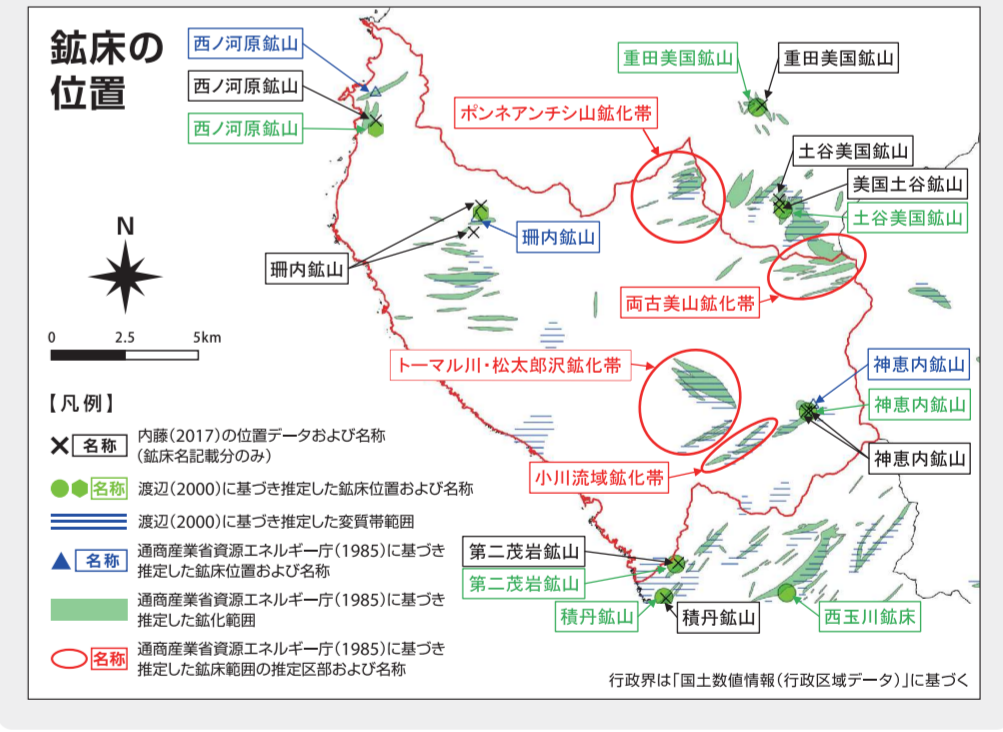
- 鉱山や地下300m以深の経済性の高い鉱物資源
- 地温が高いところ周辺に地熱発電所のあるところ

過去に試掘された地点の地温勾配

地温勾配 86°C/km

417-001

行政界は「国土数値情報(行政区画データ)」に基づく



⑦ 技術的観点からの検討

結果 避けるべき基準とは別に、閉じ込め機能や建設可能性の観点から検討を行いました。文献では情報が十分でないため地下施設の設置場所として「適切でないため避けるべき場所」や設置場所として「より好ましい場所」を選ぶまでには至りませんでした

! 地下水を流そうとする力、地温については、閉じ込め機能や建設可能性の観点から配慮が必要です。またハイアロクラストの岩盤の特性については、現地調査では入念なデータ取得の必要があります

⑧ 経済社会的観点からの検討

結果 土地利用に係る法規制上、「原則許可されない地域」が確認されました

避ける場所 神恵内トドマツ遺伝資源希少個体群保護林

確認された区域等 ● 森林地域 ● 自然公園地域 ● 景観 ● 国土防災